

成績評価方法

◆講義形式の科目の評価

各学期末試験の得点と出席率などの平常点を合計して100点満点とし、優・良・可・不可で評価する。

優： 高度なレベルで到達している。応用できる。

良： 必要十分なレベルで到達している。内容が理解できる。

可： 最低限のレベルで到達している。

不可： 到達していない。理解できない。

◆実習および演習形式の科目の評価

課題の達成状況および出席状況などを総合的に判断して合否を評価する。

合： 課題に対し、成果物が問題なく機能している。

否： 課題に対し、成果物が全く機能しない。

【2018年度の成績分布】

優と合格を3点、良を2点、可を1点、不可と否を0点として学生一人一人における評価の平均を算出し、全学生の分布を表にしたものである。

